

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 1837

エポニックス#10上塗シルバー

1. 一般名 エポキシ樹脂アルミニウムペイント
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴 1) 防食性と付着性にすぐれている。
 2) 塗装作業性にすぐれている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	3液性				
荷姿	16kgセット (主剤: 6.4kg、硬化剤: 6.4kg、アルミペースト: 3.2kg)				
色相	シルバー				
光沢	5分つや				
密度 (23°C)	塗料	1.10			
	揮発分	0.85			
加熱残分	49%				
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	指触	3時間	1時間	30分	20分
	半硬化	24時間	8時間	6時間	4時間
標準膜厚	20μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤: 40部、硬化剤: 40部、 アルミペースト: 20部(重量比)				
可使時間	5°C	20°C	30°C	40°C	
	12時間	8時間	4時間	2時間	
使用シンナー	エポニックスシンナーA				
塗装方法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装	
	希釈率	0~5%		0~10%	
	標準使用量	0.08 kg/m ²		0.10 kg/m ²	
	標準膜厚	20μm		20μm	
	ウェット管理膜厚	50μm		50μm	
エアレス塗装条件	1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²)以上 2次圧 12MPa(120kg/cm ²)以上 チップNo.163-515~715				
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	40°C
	最小	24時間	16時間	12時間	10時間
	最大	14日	7日	7日	7日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油脂、湿気、塵埃、水分その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌し均一な塗料状態にする。混合後の塗料を攪拌しながらアルミペーストを投入し均一な状態になるまで再度十分に攪拌する。混合比を間違えた場合や攪拌が不十分な場合、塗膜性能の低下や塗膜外観の異常を生じることがあるので注意すること。
- 塗料調合後は可使時間以内に使い尽くすこと。
- 希釈には必ずエポニックスシンナーAを使用すること。
- 塗装終了後使用機器は直ちにエポニックスシンナーAで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。
- 塗装後、短時間内に雨にかかると塗膜が白変する恐れがあるので注意のこと。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤	アルミペースト
危険物表示	第4類第1石油類	第4類第2石油類	指定可燃物
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2023.06

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。